

令和 7 年度

安城市避難所開設訓練

【安城東部小学校区】

事前研修・現地下見



訓練当日



避難所運営本部



受付係



物資係



トイレ係

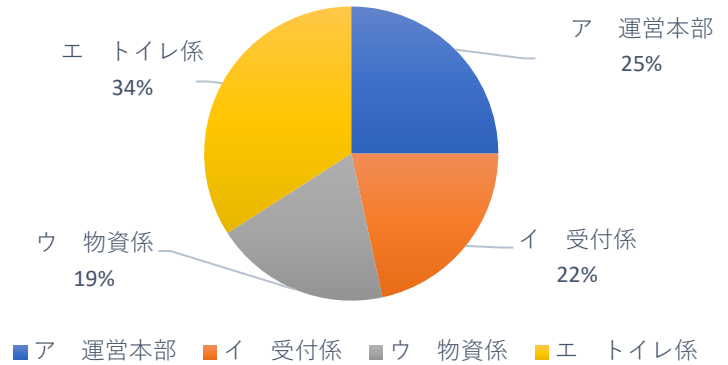


令和7年12月6日（土）安城市避難所開設訓練 アンケートまとめ

Q1 本日の訓練で参加した係（班）を教えてください。（複数回答可）

ア 運営本部	22
イ 受付係	19
ウ 物資係	17
エ トイレ係	30
合計	88

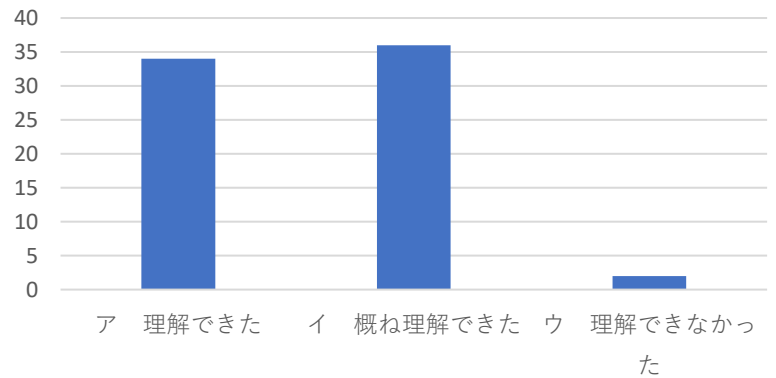
本日の訓練で参加した係（班）



Q2 本日の訓練の内容は理解できましたか？

ア 理解できた	34
イ 概ね理解できた	36
ウ 理解できなかった	2
合計	72

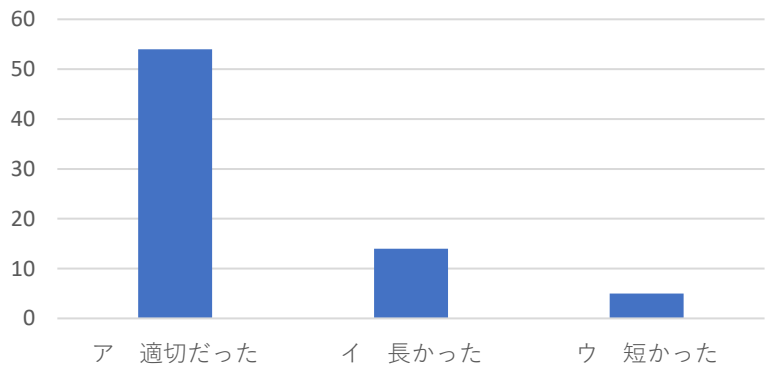
訓練内容を理解できたか



Q3 訓練時間は適切でしたか？

ア 適切だった	54
イ 長かった	14
ウ 短かった	5
合計	73

訓練時間は適切であったか

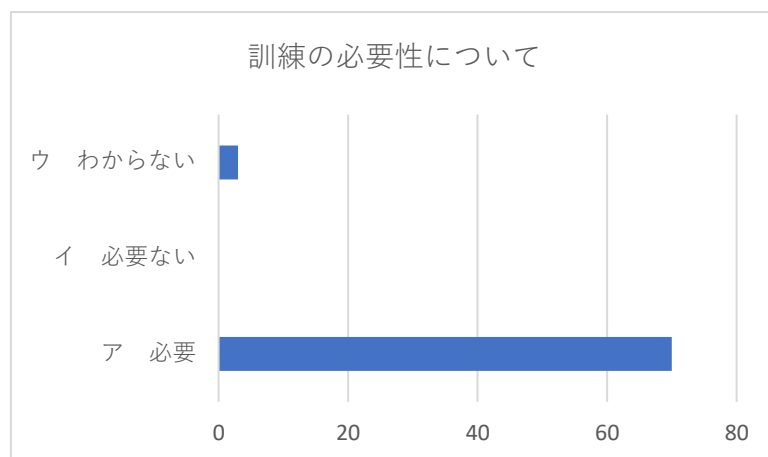


Q3-1 イ・ウに回答した方の適切な時間

1時間	3
2時間	4
2時間30分	1
3時間	3
4時間	1
合計	12

Q4 今後も同様の訓練を実施する必要があると思いますか？

ア 必要	70
イ 必要ない	0
ウ わからない	3
合計	73



Q4-1 ア～ウと思った理由

実際に起こった時の方法を知ることができてよかった
実際の動きを体験することは大切だと思う
参加しなければわからなかったと感じたところが多かった。イレギュラーに対応する力を身に付けるためにも同様の訓練が定期的に必要なと思う
実際にやってみるという経験はとても大切だと思った。また、地域で参加することで人間模様もあり、緊張感がある場面もあって良かった。
問題点の洗い出し
やらないとわからないことが多い
このままでは有事の際に不安。座学的なもの（知識）が必要かも
実際に開設することで気づくことも多くあった
南海トラフの発生リスクが高いので、実践的な訓練は重要だと思う
マニュアル通りでは気が付けないことが、たくさんありました。
いざという時の備えのため、現時点での課題を見つけるため
いい経験になると思う
中学校や東高でも実施できるといい
他の担当も経験しておく必要がある
1回では忘れてしまうので、何回か実施してほしい
色々な班を経験できるといい
1回だけでは、問題点も少ししか出てこない
繰り返し行うことでレベルアップ（人材育成）を図りたい
実施訓練がよかった
参加希望者がいればやったほうがいいが、町内会の役員の仕事が増えると、役員の負担が増えると思うから
誰でも1回は経験したほうが良いと思う
1回よりも2回目も訓練したほうが良いと思う
1回目、2回目とやっ对应がわかるようになる
いざという時に備えたい
継続が重要
普段、このような訓練を行う機会がないから
やってわかることがある

全員が被災者で、誰が避難所に来るか不明のため、多くの人がトイレの設置など出来るようになるといい
1人でも多くの人が理解があれば良いと思う
まだ理解できていないことがあるので、定期的に訓練が必要
たくさんの方が、少しは理解していたほうが良いと思う
聞くのと、やるのでは大違いだった
訓練は回数をやらなければ、いざという時に出来ないので回数は必要
訓練マニュアルを作ってほしい。ただ、現実はお互いに右往左往するが、訓練としては指示が欲しかった。
経験することは今後いざという時に役立つと思います
回数を重ねることで、細く分かってくる
1度だけでは身に付かない。経験が必要だと思う。
何回もやらないと理解できないことが多いと思う
防災の役員ですが、毎年メンバーが違うので、今後も実施してほしい
講演会やビデオを見たりするのと違って、実際に身体を動かして体験することが重要
経験しないと分からないことが多いため
やってみないと分からないことが多い。体験することで避難所の理解が進むと思った。
今日の訓練以上に、実際は混乱すると思うから
やってみないと、大変さがわからない
間仕切りやベッドなど体験できてよかった
もっと具体的な実地訓練があれば、今後役に立つと思います。
今回初めて見る物があったり、初めての体験が多かった。他にもそういう人はたくさんいると思うので、
たくさんの方が経験できるといいと思う。
多くの人が知っておいたほうが良いと思う
防災倉庫の中に何が入っているか知ることが必要だと思う。
初めて知ることが多かったです。
回数を重ねることで、訓練の内容も理解できスムーズに対応できるようになると思う
何回かやってみないと理解できないと思う
いざという時に今日の参加者がどれだけ集まるか？もっと広げてやったほうが良い。
毎年、思い出す必要がある
担当は毎年変わるので、時間を少し短くして年に3回くらい実施できるといいと思った。
ブラッシュアップしていきたい

Q5 問4で「ア 必要」と回答した方にお尋ねします。今後、地域で避難所開設についての取り組み（訓練等）を広げるには、どうしたらよいと思いますか。また誰が主体となって進めるといいと思いますか。

ア 避難所検討委員会等を組織して、東部エリア（中学校区）で実施	17
イ 避難所検討委員会等を組織して、小学校区単位で実施	28
ウ 規模を縮小して、町内会単位で実施	15
エ その他	5

Q5-1 エを回答した方の理由

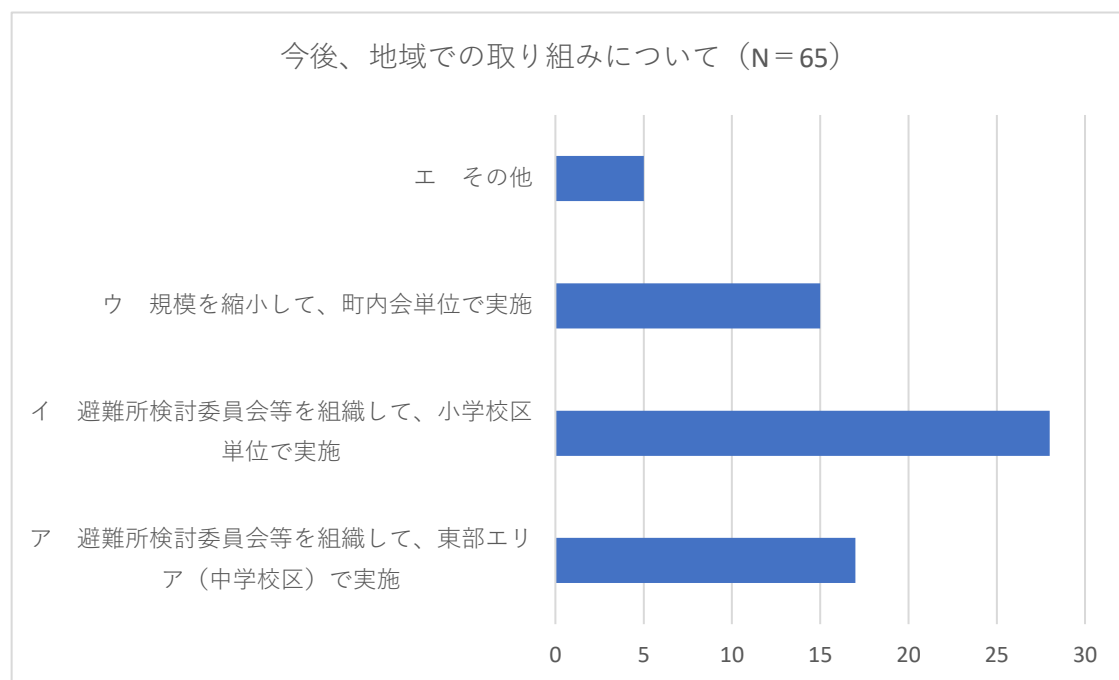
訓練参加者の年齢層が高かったので、地域みんなで参加できると良いと思った。

東高でも実施

別郷町で順次展開していく

各避難所エリアで実施

避難所単位での実施



Q6 次回の避難所開設訓練をより良くするために、改善してほしい点や取り入れてほしい内容

全体的に運営側の高齢化が気になった

できるだけ多くの人に参加できるといい

特命者や支援員も見てだけでなく、ある程度参加できる内容でもよかった

支援員、特命者といった名称に町内会の方がなじめるよう積極的な情報発信を行ってほしい

避難所支援員として参加したが、避難者役と見学のみだったため、本来自分が有事にやることになる役割が体験できると良い

東部学区は地区によって指定避難所が異なるため、指定避難場所での訓練も必要ではないか

各班の作業範囲がよくわからないので、もう少し決めてほしい

各班の動きだったので、それぞれを行ったていで、まとめの実施を行うといい

たくさんの人に体験してほしい。体験することによって色々な意見が出てくると思う。
ポンプの改良
面倒とってしまうかもしれないが、災害は起こるものだと思って、1度は参加したほうがいいと思う
今回の課題をまとめて、次回の改善につなげていきたい。
暑い夏に訓練してほしい。もしくは2月頃の冬
多文化の人が集まるので、その対応をしてほしいです。何度も訓練をしなければいけない。
夜間の訓練、トイレなどの組み立てが夜間でもできるようにしたい。
事前に、リーダー同士の話し合いが重要
今回のような体験だけでも良いと思います
明確なマニュアルが必要かと思います
倉庫の中がわかりにくい。箱に張り紙があると良い。今回は町内会の役員として参加したが、避難者役の人数を多くしてもいいと思った。いい経験になりました。
より実践に近い訓練が必要です
訓練でどこまで実施するのか、もう少し明確にしてほしい。給食給水やベッドはどこまでやるのか。
災害時マニュアルが必要。立ち上げから設営までの具体的な流れがあると行動しやすい。
多くの人が体験できるといいと思う。回数を増やすとか参加人数を増やすなど。
今回初めてだったので、次回はもう少し上手く動けると思います。
どこに何を持っていくのか？何をしたらいいのか？指示を待つだけになった
始めの30分の説明は無しでいい。今回のことをまとめて次回に活かす方法をとってほしい。
市内全域で早急に必要。
多くの人に体験してもらった方がいいと感じました。とても良い経験でした！
①事前に避難所レイアウト作成（図）②見学者を含め参加人数を増やす③最後に各担当エリアの見学をしたい（特にトイレ）